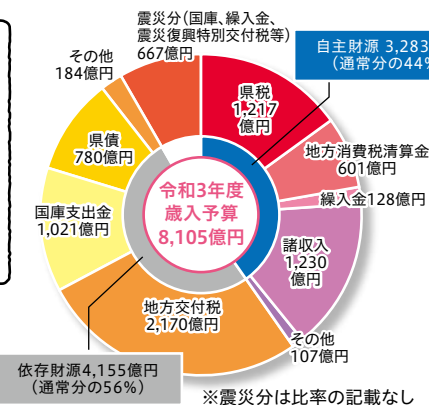


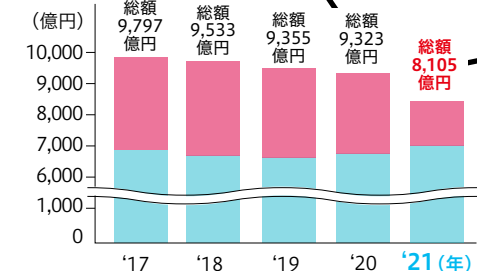
「依存財源」は、国から県に交付される収入。中には、使い道が決められたものも含まれています。「自主財源」は、納付いただいた県税など、県が自主的に集めた収入のことです。



※震災分は比率の記載なし

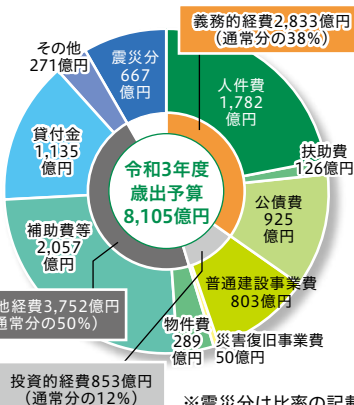


令和3年度  
予算総額  
8,105億円



震災分 667億円 通常分 7,437億円(うちコロナ分959億円)

「震災分」(復旧・復興のための予算)は年々減り、そのほかの「通常分」は、ほぼ横ばいが続いています。また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のための経費が全体の1割以上を占めています。

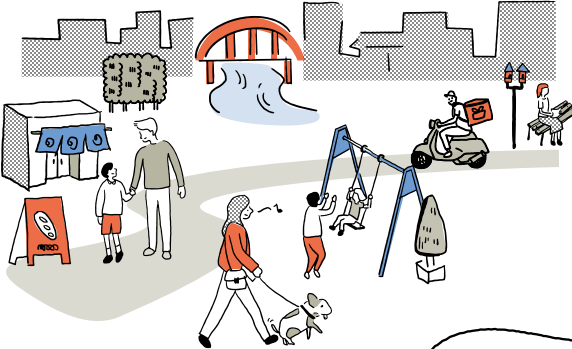


「義務的経費」は、人件費や借金の返済、生活保護などに充てるもの。「投資的経費」は、道路の整備など、未来に役立つものに使われます。「其他経費」は、補助金のほか県の政策を実現するために充てられます。

※震災分は比率の記載なし

令和3年度の当初予算の総額は、8105億円。県は、新型コロナウイルス感染症対策の徹底や東日本大震災津波からの復興を進め、県民の命を守り、「いわて県民計画(2019〜2028)」に掲げる「希望郷いわて」を目指して取り組みます。

# いのちを守る 幸福希望予算



予算のポイント



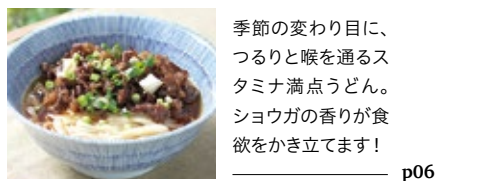
Contents

[特集①] 令和3年度予算

## いのちを守る 幸福希望予算

[表紙の人]  
— 支え合う関係・ベストパートナー  
ネビラキ 瀬川 然さん × 瑛子さん

[健やかで幸せあふれる 健幸レシピ]  
いわて牛の時雨煮うどん  
ジンジャー風味



[特集②]  
新型コロナウイルス感染症の  
ワクチン接種が  
進んでいます!

[特集③]  
高まる若者の地元志向  
いわてで働こう!

[特集④]  
4広域振興局からのお知らせ

[いわて県民計画PICKUP]  
デジタル社会に対応する  
プログラミング教育

[未来へつなげ!復興のバトン]  
中野えびず丸 中野 圭さん

岩手県からのお知らせ

クロスわんこ  
読者アンケート・プレゼント

### 新型コロナウイルス感染症対策

- ① 徹底した感染拡大防止や医療提供体制の強化に取り組みます。  
受診・相談センターの設置・運営、ワクチン接種体制の確保、相談検査体制の強化・充実、地域外来・検査センターの整備など
- ② コロナ禍の社会経済活動を支える取り組みを進めます。  
収入減で住居を失った方への支援、事業者への資金繰りの支援や経営指導の強化など
- ③ 地方創生、デジタル化による新たな働き方・暮らし・学びの場の実現に取り組みます。  
デジタル化や先端技術の活用による生産性・利便性の向上、ICTを活用した教育の充実など



### 「いわて県民計画(2019〜2028)」の推進

県民の幸福度向上を図るため、10の政策分野に基づく施策を着実に進めます。

#### 健康・余暇

医師の労働時間短縮のための体制整備、障害者支援施設の整備、就労施設などへの支援

#### 家族・子育て

子育て支援情報の発信、新婚世帯への住宅費用の助成、宮古児童相談所の改築

#### 教育

遠隔教育ネットワークの構築、幼児教育センターの設置準備、復興教育の充実

#### 居住環境・コミュニティ

県営住宅を活用した若者への住宅支援、移住・定住の促進

#### 安全

地震津波防災対策の強化、児童の安全確保、特殊詐欺被害予防、「第16回食育推進全国大会inいわて」の開催

#### 仕事・収入

中小企業振興、ものづくり産業集積、観光振興、農林水産物の付加価値向上・販路拡大

#### 歴史・文化

御所野遺跡の世界遺産新規登録に向けた取り組みの推進、平泉の世界遺産登録10周年事業の実施

#### 自然環境

森林環境の保全、事業者への省エネ設備補助や住宅用の太陽光蓄電池設備の共同購入支援

#### 社会基盤

DX(※)、行政のデジタル化の推進、安全・安心を支える社会資本整備の推進

#### 参画

男女共同参画の推進、若者・女性の活躍支援

### 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み

「復興五輪」として開催される東京2020大会に向けて、復興支援への感謝と復興に力強く取り組む姿を国内外に発信します。



東日本大震災津波からの復旧・復興防潮堤などの復旧を進め安全を確保します。また、被災者の心のケアを継続し、必要な取り組みを着実に進めます。さらに、震災の教訓や支援への感謝を伝えます。

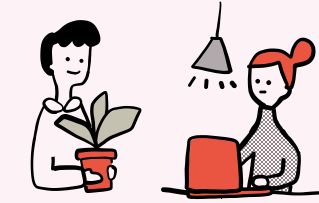
### 5 財政の健全化

県は中期的な財政見通しを立て、計画的な財政運営や予算編成を行っています。「地方創生推進交付金(国からの交付金)」や「地方債」などの地方財政措置を最大限活用しながら、財政健全化に配慮



# 令和3年度の注目事業をピックアップ!

## 注目! 若者への住宅支援



ライフステージに応じた若者への住宅支援

岩手県には、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、首都圏では若者の地方移住への関心が高まっています。県は、移住定住者の増加に向け、子育てしやすい環境の整備などを進め、東京と盛岡に、移住定住やU・イターンの相談窓口を設置し、若手の魅力や仕事を紹介しています。

岩手県は、若い皆さんを対象として、U・イターン就職者や新婚世帯向けの新生活支援など、「單身・結婚・子育てのライフステージに応じた若者への住宅支援」に総合的に取り組めます。海、山、まち、むら…:岩手の好きな場所から住むところを選び、若手で豊かに過ごしましょう。

## 注目! 移住定住の促進



### 首都圏からの移住定住を応援します

新型コロナウイルス感染症などの影響もあり、首都圏では若者の地方移住への関心が高まっています。県は、移住定住者の増加に向け、子育てしやすい環境の整備などを進め、東京と盛岡に、移住定住やU・イターンの相談窓口を設置し、若手の魅力や仕事を紹介しています。

東京都有楽町にある「いわて暮らしサポートセンター」では、住まいや



「いわて暮らしサポートセンター」では、移住コンシェルジュやキャリアカウンセラーが相談に乗っています。

仕事など若手暮らしに関する情報提供を行っているほか、移住を検討している方からの相談を受け付けています。

また、首都圏から岩手県に移住定住し、一定の条件を満たす場合、「移住支援金」が支給されます。

詳しくは、「シゴトバク ラシバ」で検索、または、定住推進・雇用労働室までお問い合わせください。

●お問い合わせ  
県庁定住推進・雇用労働室  
019-629-5588

## ライフステージに応じた若者への住宅支援

就業	結婚・出産	子育て
<p><b>県営住宅の提供</b> 若者を対象として、自治会や町内会活動への参加などを条件に、Wi-Fi通信環境がある県営住宅を提供します。 〈県営住宅活用促進モデル事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象地区/ 盛岡市、北上市、奥州市</li> <li>●お問い合わせ/県庁建築住宅課 (019-629-5933)</li> </ul>	<p><b>新婚世帯向けの新生活支援</b> 新婚世帯の引っ越し費用と新居の住居費用を市町村とともに支援します。 〈いわてで家族になろうよ〉 未来応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●助成額/最大60万円</li> <li>●お問い合わせ/ 県庁子ども子育て支援室 (019-629-5461)</li> </ul>	<p><b>県産木材を使用した住宅購入やリフォームへの支援</b> 県産木材を使用した住宅購入やリフォームを支援します。また、18歳以下の子どもがいる世帯を対象に、上乘せして支援します。</p> <p>〈いわて木づかい住宅〉 普及促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新築の場合/ 15万円～100万円</li> <li>●リフォームの場合/ 10万円～45万円</li> <li>●お問い合わせ/ 県庁林業振興課 (019-629-5772)</li> </ul>
<p><b>U・イターン就職者向けの新生活支援</b> 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県(過疎地域や離島など、条件不利地域を除く。)からのU・イターン就職者の移住に伴う経費を支援します。 〈地方創生移住支援事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●単身の場合/ 60万円(東京23区)、15万円(その他)</li> <li>●世帯の場合/ 100万円(東京23区)、25万円(その他)</li> <li>●お問い合わせ/県庁定住推進・雇用労働室 (019-629-5588)</li> </ul>	<p>東京23区の皆さんは こちら</p> <p>東京23区以外の皆さんは こちら</p>	

住宅支援の詳細は、  
こちらをご覧ください!

岩手県 若者への住宅支援 検索

**空き家取得費への支援**  
「空き家バンク」に登録された空き家の取得費の一部を市町村とともに支援します。  
〈若者向け空き家住宅取得支援事業〉

- お問い合わせ/県庁建築住宅課 (019-629-5931)

## 注目! いわてモー!モー!プロジェクト2021



PRキャラクターのチャンプくんと、プロジェクトの応援ソング「きっと明日は」を歌う、葛巻町の酪農家で歌手の橋和徳さん



うし年はいわての年! 岩手から、みんなを元気に!  
2021年は「丑年」。岩手県は、歴史や文化・観光において「うし」とは、切っても切れないつながりがあります。そこで、県は「うし年は岩手の年! 岩手から、みんなを元気に!」をキャッチコピーに、「いわてモー!モー!プロジェクト2021」を実施します。

- モー!っと 育てよう 本県の畜産業の産地力強化に向けた取り組みを支援します。
- モー!っと 食べよう いわて牛・いわて短角牛や乳製品などの消費拡大イベントを行います。
- モー!っと 楽しもう 観光と連携し、牛と親しむ体験・交流事業を進めます。
- モー!っと 伝えよう 県産牛や乳製品のおいしさを国内外へ発信します。

●お問い合わせ  
いわて牛普及推進協議会  
019-629-5735

畜産・酪農が盛んな岩手県は、全国でも評価が高い黒毛和種「いわて牛」や赤身肉の「いわて短角牛」が知名度を上げています。また乳製品も質が良く人気。9月には「第3回全国ヨーグルトサミットinいわて」も開催されます。

県は関係団体や民間企業と連携してプロジェクトを盛り上げます。